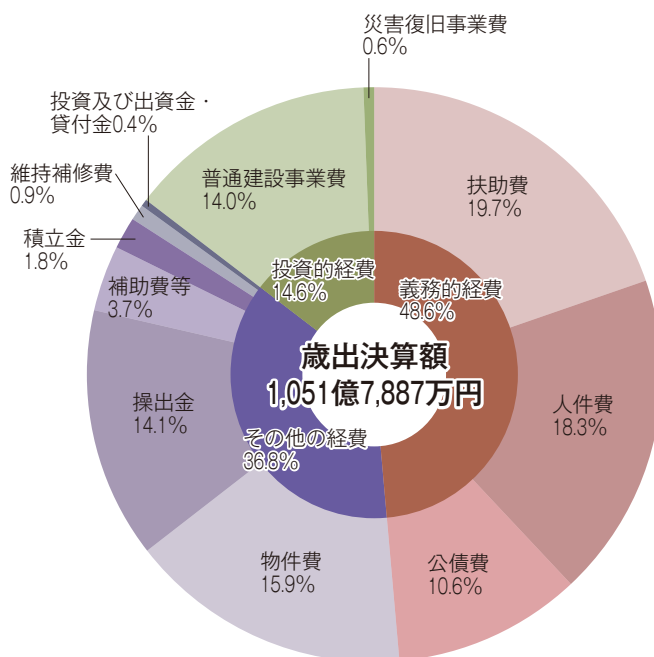


# 歳出

歳出決算額について、性質別と目的別に主な状況をお知らせします。

## 平成25年度歳出性質別決算状況

科目		決算額	構成比(%)
義務的経費	人件費	192億4,861万円	18.3
	扶助費	206億9,107万円	19.7
	公債費	111億1,781万円	10.6
<b>義務的経費計</b>		<b>510億5,749万円</b>	<b>48.6</b>
その他の経費	物件費	167億8,871万円	15.9
	維持補修費	9億9,727万円	0.9
	補助費等	39億3,761万円	3.7
	積立金	19億1,964万円	1.8
	投資及び出資金・貸付金	3億8,900万円	0.4
	繰出金	147億8,360万円	14.1
<b>その他の経費計</b>		<b>387億9,583万円</b>	<b>36.8</b>
投資的経費	普通建設事業費	146億7,336万円	14.0
	うち補助事業費	47億2,221万円	4.5
	うち単独事業費等	99億5,115万円	9.5
	災害復旧事業費	6億5,219万円	0.6
<b>投資的経費計</b>		<b>153億2,555万円</b>	<b>14.6</b>
<b>合計</b>		<b>1,051億7,887万円</b>	<b>100.0</b>



歳出のうち、支出が義務付けられ、任意に削減できない義務的経費は、510億5,749万円(全体の48.6%)となっています。義務的経費には職員の給与などの人件費、社会保障関係経費などの扶助費、および地方債の元利償還などの公債費が含まれます。

道路、公園、学校施設の整備など、支出の効果が長期にわたる投資的経費は、153億2,555万円(14.6%)となっています。

義務的経費と投資的経費を除いたその他の経費は、387億9,583万円(36.8%)で、消費的性質を持つ物件費や特別会計への繰出金が主なものです。

## 都市計画税はこのように使われました

都市計画税は、公園・下水道整備などの都市計画事業や土地区画整理事業、それらの事業を行うため過去に発行した地方債の償還に使う目的税で、平成25年度の決算額は21億9,464万円でした。

使途の内訳は、公債費として18億8,665万円(86.0%)、土地区画整理事業として2億3,683万円(10.8%)、都市計画事業として7,116万円(3.2%)を充当しました。

事業等名称	決算額	財源	
		一般財源	都市計画税充当額
都市計画事業	公園事業	681万円	261万円
	下水道事業	1億7,876万円	6,855万円
土地区画整理事業	津駅前北部土地区画整理事業	6億1,758万円	2億3,683万円
公債費	一般会計	9億2,980万円	3億5,656万円
	下水道事業特別会計	38億 635万円	14億5,963万円
	土地区画整理事業特別会計	1億8,375万円	7,046万円
<b>合計</b>	<b>58億1,501万円</b>	<b>57億2,305万円</b>	<b>21億9,464万円</b>